

星雲仮面マシンマン (1984)

メディア TV

ジャンル 特撮 ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

1984/01/13 ~ 1984/09/28

TV放映

金曜日

17:30~18:00

日本テレビ

【解説】

アイビー星から卒業論文を書くためにやってきた大学生ニック。彼は、子どもたちを敵視して悪事を企てる犯罪組織テンタクルとプロフェッサーKの存在を知り、星雲仮面マシンマンとなって悪を懲らしめる。

コメディ調の描写も徹底した低年齢向けヒーロードラマで、悪人を改心させるカタルシス・ウェーブに代表されるように、性善説に基づく明るいヒーロー番組として、評価は高い。ニック=高瀬健のまっすぐで屈託のないキャラクターが番組を象徴していると言えよう。なかでも女性カメラマン・葉山真紀とのカップルが好印象で、ヒーローの行動原理を明確に示した「好き！好き！真紀」は傑作。中盤、Kはスペインに旅立ち、替わって姪のレディM率いるオクトパスが出現。終盤では帰還したKとMが共同戦線を張る。本編の最後に、視聴者からのお便りを紹介するコーナーがあったのも忘れがたい。実際の最終回は35話で、36話は総集編である。

【クレジット】

監督 小笠原猛

アクション監督 横山稔

(ジャパン・アクション・クラブ)

プロデューサー 吉川進
阿部征司
日笠淳

原作 石森章太郎

脚本 上原正三

キャラクター制作 レインボー造型企画

撮影 松村文雄

特撮監督 矢島信男

視覚効果 デン・フィルム・エフェクト

美術 河村寅次郎

編集 菅野順吉

音楽 大野雄二

アクション 村上潤

後閑常光

吉瀧久司

前田浩

赤田昌人

(ジャパン・アクション・クラブ)

特技・操演	鈴木昶	(株)特撮研究所
	白熊栄次	(株)特撮研究所
特技・美術	大沢哲三	(株)特撮研究所
特技・撮影	高橋政千	(株)特撮研究所
ナレーター	小林修	
出演	佐久田脩	高瀬健／マシンマン
	塚田聖見	葉山真紀
	江藤漢	週間ヒット編集長
	村越裕子	ルミ子
	大原和彦	葉山勝
	天本英世	プロフェッサーK
	秦咲花	小杉美佐
	湖条千秋	レディM
	大島宇三郎	トンチンカン
声の出演	曾我町子	ボールボーイの声
	飯塚昭三	鉄人モンスの声